

中学受験

(演習用)

実戦的解法による

分野別算数 1 0 0 0

ファイル No. 508

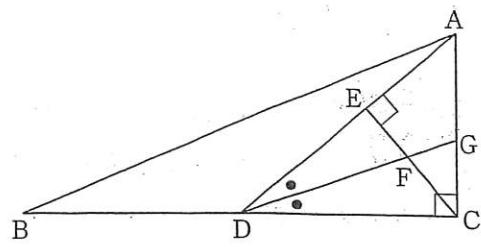
36-V 比と面積(2)

中受ゼミ G

1

右の図のような直角三角形 ABC の辺 BC 上に点 D をとり、A と結びます。C から AD に垂直な線を引き交わった点を E, D から AB と平行な線を引き CE, AC と交わった点をそれぞれ F, G とします。AD=5cm, DC=4cm, CA=3cm のとき、次の問いに答えなさい。ただし、同じ印のついている角の大きさは等しいものとします。

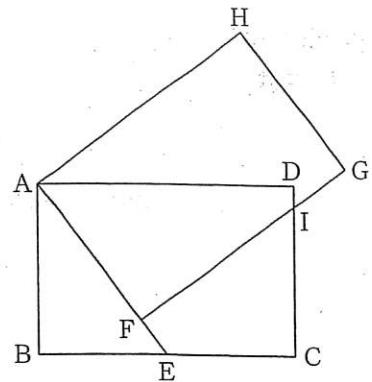
- (1) 三角形 ABD の面積を求めなさい。
- (2) CF の長さを求めなさい。



2

図のような長方形 ABCD があり、E は辺 BC の真ん中の点で、AB, BC, AE の長さがそれぞれ 8cm, 12cm, 10cm です。この長方形を頂点 A の周りに回転して、辺 AB が直線 AE と重なるようにしたものを AFGH とし、辺 CD と辺 FG が交わる点を I とします。

- (1) FI の長さを求めなさい。
- (2) 四角形 AFID の面積を求めなさい。



3

右の図のように、 $AB=9\text{cm}$ 、 $AD=12\text{cm}$ の長方形 $ABCD$ があります。点 F は辺 BC を二等分する点です。点 E は辺 AB 上にあり、角④と角⑤の大きさは等しいです。このとき、次の各問いに答えなさい。

- (1) 点 F から辺 DE に垂線を下ろし、交わった点を G とします。このとき、 FG の長さを求めなさい。
- (2) 角⑤の大きさを求めなさい。
- (3) 四角形 $DEBF$ の面積を求めなさい。

